

いちご栽培管理 (R8.7.)

(有) 丸 富

6 月前半は近日点で親株に花が出蕾したため、ランナーの発生が少なかった。ヒメヨバイやスリップス、ホリダニなど害虫の発生が多かった。また、後半は梅雨入りして曇天が多く、大雨と日照不足で苗の根傷みが生じた。

根張り促進

曇天や日照不足で根の働きが悪い時は葉面散布で、根の働きを良くし、健全な苗を育成する。

発根促進に**酸カル 1,000～2,000 倍**と**G バランス DF 5000 倍**を灌注、散水する。

根張り促進に**農業用植物マグマ粉末 0.1～0.2g/ポット**を株元に撒く。

展葉促進

近日点では葉の展葉がやや鈍いので、追肥や散水、灌水を行い、展葉を促進する。

展葉促進に**天地の恵み 1,000 倍**と**サンネーラ 10,000 倍**を散水、又は灌水する。

防除時に**天地の恵み 2,000 倍**と**サンネーラ 10,000 倍**を混用する。

不時出蕾抑制

近日点では花芽分化しやすいので、ランナー切り離し時の養分不足やショックで、不時出蕾が発生する。親苗からランナーを切り離す前に置き肥をして、養分（肥料）が効いた状態で、親苗から切り離す。

害虫対策

近日点では満月頃に害虫の発生が多くなるので、苗床周辺の環境変化に注意する。

害虫対策に**バイオアクトTS 50～100 cc/10a**を5～7日毎に灌水、散水する。

防除前に**バイオアクトTS 100 cc/10a**を灌水し、その後に**バイオアクトTS 2,000 倍**を混ぜて防除する。

病害対策

近日点では病害の発生は少ないが、新月過ぎに徒長するとウドンコ病などが発生しやすいので、注意する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンネーラ 10,000**を防除時に混用する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	0.5～1 kg/10a	} 5～7日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(天地の恵み)	100～200 cc/10a	
サンネーラ	50～100 cc/10a	
バイオアクトTS	70～100 cc/10a	

※サンネーラの代わりにシカアップ 100～200 cc、夢源の雫 20～30 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)